



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉

私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより

令和4年10月11日 第19号 みなみ学園義務教育学校

10/11 令和4年度後期が始まりました ～後期始業式 児童生徒代表作文から～



2年 小泉 空

ぼくは、こうきて、目ひょうが2つあります。目ひょうの1つ目は、算数です。こうきは、かけ算がはじまったり、少しむずかしくなりそうなので、計算ドリルを何回もやるようにしたいです。目ひょうの2つ目は、体いくです。1年生では、2じゅうとびができなくて、くやしかったです。なので、先生たちにおしえてもらいながらとべるようにしたいです。この目ひょうができるように、こうきもがんばります。



6年 小林 銀河

いよいよ前期課程での生活も、はん年になりました。ぼくが6年生の後期にたっせいたい目標は、3つあります。1つ目は社会の学習についてです。ぼくは、3年生のころからずっと社会が苦手でした。苦手な社会をこくふくするように、学習をがんばっていきたいです。とくに苦手なのは、歴史で人物をおぼえるのが苦手です。なので、教科書をよく読んで、復習をし、その人物が何をしたのかを確かめながら学習していきたいです。2つ目は、整理整とんをがんばることです。去年の清潔けんさでは、ロッカーの中の整理の項目に、ぜんぶばつがついてしまいました。なので、これからは、整理整とんをがんばりたいです。かいぜん方法としては、決まった場所に決まったものを入れるなど、日ごろから整理整とんを心がけていきたいです。3つ目は、生活態度についてです。ぼくは、元気ががんばれるときと、力をはっきできないときとの差があります。これからは、自分の気持ちをコントロールできるようにしたいです。この3つの目標を達成できるよう、この残り半年分の前期課程生としての学校生活を、楽しく有意義なものにしていきたいです。

(作文は改行なしで記載させていただいております)

10/21 (金) みなみフェスティバルに向け、練習や準備を頑張っています！

ようやく、ようやく保護者の皆様にも、目の前でお子様の活躍する姿を見ていただけるようになりました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、今年は、3年ぶりに有観客でみなみフェスティバルを開催します。お子様のいらっしゃる学年ブロックのみの鑑賞になりますが、ご理解とご協力をいただき、楽しんでいただけたらと思います。

さきほど1年生の教室を見に行くと、かわいらしい声で歌を歌い、かわいらしい手で鍵盤ハーモニカを演奏していました。

また、運営係、映像係、横看板係、モニュメント係の皆さんは、昼休みや放課後の時間を使って一生懸命活動しています。

みんなの思いが込められたみなみフェスティバル当日を、どうぞお楽しみに！



準備を進める創作部の皆さん (文責：野尻)

学年	発表内容	発表予定時間
1年	ほしぞらのおんがく (鍵盤ハーモニカ演奏と歌)	9:05~9:40
2年	「ニャーゴ」(音楽劇)	
3年	「友だち」(歌と手話) 「にじ」(歌)	
4年	「走れ」音読劇	9:45~10:20
5年	「キリマンジャロ」「ジュラシック・パークのテーマ」(合奏)	
6年	「カイト」(合奏・ダンス・手話)	10:30~11:05
7年	「COSMOS」(合唱)	
8年	リコーダーを主とした器楽	11:10~11:20
9年	「虹」(合唱)	
創作部	部活動や作品の紹介	11:25~11:35
音楽部	「野ばら」「サンプル・エ・ムーズ」 「赤いやねの家」(金管合奏)	